

日本鉄鋼協会記事

理事會

第8回理事会 開催日：2月19日。出席者：久松会長，ほか32名。

1. 昭和62年事業報告，収支決算ならびに財産目録の件，昭和63年度事業計画，収支予算の件

本件は会計分科会，企画委員会の審議を経ており，事業と会計に分けて説明があつた。一般，別途資金，特別各会計とも原案どおり承認された。

2. 表彰規程中一部変更の件

三島賞の授賞件数を2以内から3以内に変更することを決定した。

3. 理事辞任の件

高橋久，三枝各理事の辞任を承認した。

4. 日本圧力容器研究会議(JRVRC)会長推薦の件
荒木透君((株)神戸製鋼所常任顧問)を推薦することを決定。

5. 共同研究会幹事長解囑委囑の件

解囑 安藤卓雄君 委囑 細木繁郎君(新日本製鉄(株))以上解囑委囑を決定。

研究委員会

海洋材料小委員会の発会について

海洋の利用，開発を従来以上に実質化し，拡大していくには，海洋工学の高度化が是非とも必要です。そのため海洋工学と関係の深い既存工学分野の有機的な協力あるいは既存工学分野間にある境界領域の発展，高度技術の取り込みが不可欠であります。

このたび，海洋工学と関係の深い，七つの学協会が協力して，「海洋工学連絡会」という一つの連合体を作り，上記の目的に沿った活動していくことになり，本年1月26日に発会式が行われました。当協会も，主として海洋関係材料の面から連絡会に協力していくこととなり，研究委員会の下部機構である海洋材料小委員会を通じて協力することとなりました。海洋工学連絡会は，当面，共同調査，情報交換などの活動を行い，定例報告会を開催します。本年6月中旬に，その第1回として，「今後の海洋開発に対する期待と各工学分野の役割」というテーマで参加学協会の代表者が発表を行い，その報告や討論を通して各工学分野の従来の実績を理解し，海洋工学の枠組の考え方や今後の協力の方向などをさぐることにしています。

我が国における海洋工学の進歩と海洋開発の発展は四周を海で囲まれた島国日本に相応しい工学，技術の展開となり，我が国の真の国際化の有効な一助となるものと考えられます。

第1回海洋材料小委員会 開催日：1月12日。出席者：高島委員長，ほか5名。

1. 小委員会設立について
2. 海洋工学関係の他学会の活動状況

3. 小委員会活動範囲の検討

4. その他

第2回海洋材料小委員会 開催日：2月3日。出席者：高島委員長，ほか6名。

1. 他学会の活動状況
2. 小委員会活動について
3. その他

編集委員会

第1回MP専門委員会 開催日：3月18日。出席者：阿部委員長，ほか14名。

第115回，116回講演大会について，「鉄と鋼」掲載依頼記事について，MP専門委員会企画の討論会について，複合材料特集号小委員会の構成について報告があり，討議がなされた。

第1回和文会誌分科会 開催日：3月4日。出席者：鈴木委員長，ほか30名。

1. 8件の論文審査報告がなされ，掲載決定7件，照会后掲載可1件であつた。

第1回欧文会誌分科会 開催日：3月11日。出席者：新居主査，ほか13名。

1. 25件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可9件，照会后掲載可3件，修正依頼12件，返却1件であつた。

2. Trans. ISIJ, Vol. 28, No. 6に，13件の論文及びReviewと3件のNew Technologyを掲載決定した。

共同研究会

第84回特殊鋼部会 開催日：3月17～18日。開催地：新日鉄・光。出席者：栗栖部会長，ほか92名。

1. 特別講演

「光製鉄所におけるステンレス製鋼技術の進歩」

講師 新日鉄・光 ステンレス鋼部長 角南達也氏

2. 研究発表

(1) 共通テーマ

「超合金，耐熱鋼，ステンレス鋼およびその他の高合金における不純物元素の低減，微量元素添加技術」14件

(2) 自由テーマ 4件

3. 工場見学

新日本製鉄(株) 光製鉄所

鉄鋼分析部会

第1回析出物分析小委員会 開催日：2月4日。開催地：新日鉄・新山谷寮。出席者：松村委員長，ほか13名。

1. 小委員会設立について
2. 小委員会活動計画
3. その他

特定基礎研究会

第8回電磁気冶金の基礎研究部会 開催日：2月29日
出席者：浅井部会長，ほか 22 名。

1. 研究発表
 - (1) イオン・プレーティングを用いた電解コンデンサー用電極の作成
 - (2) 電磁気力による熔融金属の微粒化
 - (3) 交流磁界中の熔融金属の挙動に関する基礎研究
 - (4) 回転磁界攪拌取鍋精錬炉の設備特性と冶金特性
 - (5) 垂直磁場作用下での液体金属非線形波動
 - (6) 波面に垂直な直流磁場による熔融金属の表面波動の抑制効果
2. その他

高級ラインパイプ研究会

第1回 HLP 研究会 開催日：2月9日。出席者：岩本委員長，ほか 10 名。

1. BT, HIC 各分科会活動状況報告及び来年度の活動計画
2. NACE T-1 F-20 Committee へのデータ説明

3. HIC 分科会活動報告書の作成について
4. その他

第64回 HIC 分科会 開催日：2月19日。出席者：田中主査，ほか 12 名。

1. NACE '88 発表資料の検討
2. 実管テストを用いて応力下特性を測定する実験計画の検討
3. HIC 分科会活動報告書の作成の検討
4. その他

鉄鋼基礎共同研究会

第6回鉄鋼の結晶粒超微細化部会 開催日 2月19日。
出席者：徳永部会長，ほか 22 名。

1. 研究発表
 - (1) ステンレス鋼の結晶粒超微細化に伴う特性変化
 - (2) 準安定オーステナイト系ステンレス鋼における加工誘起マルテンサイトの逆変態機構
 - (3) 2相ステンレス鋼の急冷凝固組織
 - (4) 高圧水アトマイズ法による微細粉末の製造と高速度鋼粉末の焼結特性
2. その他

第14回鉄鋼工学セミナー開催のお知らせ

第14回鉄鋼工学セミナーは下記により開催することになりましたのでお知らせいたします。詳しい募集案内は、「鉄と鋼」3月号，4月号に掲載いたしております。

記

1. 開催期日 昭和 63 年 7 月 24 日 (日)～7 月 30 日 (土)
2. 場所 蔵王ハイッ Tel. 02243-4-2311
(宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉上の原 28)
3. 申込締切日 昭和 63 年 5 月 16 日 (月)

第117回(春季)講演大会のお知らせ

本会第117回(春季)講演大会は下記により開催される予定となりましたのでお知らせいたします。

記

1. 期 日 昭和 64 年 4 月 4 日(火)，5 日(水)，6 日(木)
2. 場所 横浜国立大学工学部
(〒240 横浜市保土ヶ谷区常盤台 156 Tel. 045-335-1451)
3. 講演申込締切日 昭和 64 年 1 月上旬